トレッサ横浜のSDGsの取り組み

～　未来も笑顔あふれる“まち”であるために　～

トレッサ横浜はトヨタ自動車の100％子会社である当社が開発・運営する施設として、新しい発見と感動を創造することをとおして地域の”豊かさ”に貢献し「地域に親しまれ、愛されるショッピングセンター」になることを目指しています。

近年では新型コロナウィルスの蔓延や異常気象など、“豊かさ”の脅威となる課題がありますが、それに目を背けることなく身の丈に合った取組みを続けることが重要であると感じております。

未来も笑顔あふれる”まち“であるために、２０１５年に国連で採択された持続可能な開発目標であるSDGsへ微力ながら貢献する私どもの取組みを、3つのマテリアリティで整理いたしました。これからもトレッサ横浜らしい取組みを、様々な方々と連携して進めてまいります。

株式会社トヨタオートモールクリエイト
トレッサ横浜　プレジデント　三浦 久

SDGs「持続可能な開発目標」
開発アジェンダの節目の年、2015年の9月25日－27日、ニューヨーク国連本部において、「国連持続可能な開発サミット」が開催され、150を超える加盟国首脳の参加のもと、その成果文書として、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。
（国連広報センターHPより）

トレッサ横浜 のSDGsマテリアリティ

「未来も笑顔あふれる“まち”であるために」

1. お客さま・働く仲間とともに、明日のために真価を追求します。

トレッサ横浜は、お客さまや働く仲間が“集う”場所として、SDGsの認知・理解を広め、参加の機会の創出などをとおし、ショッピングセンターの真価を追求してまいります。

貢献するSDGs

2. 安心安全で環境にやさしいまちの拠点としての深化で貢献します。

トレッサ横浜は、安心してご利用いただける施設づくりに加えて、防災や環境保全など、豊かなまちの拠点として深化します。

貢献するSDGs

3. オールトヨタの一員として新たな社会への進化に挑戦します。

トレッサ横浜は、オールトヨタの一員としてクルマと愉しむ豊かな生活の提案と、新しいモビリティ社会の進化に挑戦してまいります。

貢献するSDGs

その他、トレッサ横浜では従来から取り組んでまいりましたガバナンス体制についても強化して参ります。

貢献するSDGs

トレッサ横浜が貢献するSDGsの取り組み施策（2022年6月現在）

お客さまとともに

- 健康への啓発
- 地域との連携による探究学習機会の提供
- サステナビリティ学習機会の提供
- 地産地消の促進
- 不要になった衣料品のリサイクル
- プラスチックごみの削減
- 発展途上国の子どもたちへの支援

働く仲間とともに

- 施設内教育と福利厚生の充実
- 雇用創出の支援
- パートナー（店舗や協力会社など）のサステナビリティ支援

地域連携

- 発災時の地域避難所としてSCインフラの提供
- 災害に備えた管理体制の構築
- 防犯による安全安心な地域づくり
- 周辺道路の渋滞緩和

安全安心

- 感染症対策
- 衛生的な施設
- ユニバーサルデザインの推進
- バリアフリーの推進
- 地域社会への子育て家族支援サービス提供

環境

- 設備の省エネルギー化
- 水使用量の削減
- 施設緑化の推進
- フードロス削減
- 紙使用の削減

トヨタらしさ

- 次世代自動車の訴求
- 新しいモビリティの活用

ガバナンス体制

- コンプライアンス遵守
- すべての暴力・反社会勢力を認めない
- 公平公正な取引

トレッサ横浜のSDGｓの取り組み事例

お客さま・働く仲間とともに、明日のために真価を追求します。

健康への啓発
- 献血バスの受け入れ
- ラジオ体操の実施
- 歯科医師会イベント
- よこはまウォーキングポイントへの参加

地域との連携による探究型学習機会の提供
- 小学校職場見学
- 中学校職業体験
- 知的障害者向けの職業体験

施設内教育と福利厚生の充実
- スタッフ向け休憩室の充実
- スタッフ慰労企画
- 高齢社会対応の研修
  - 認知症サポーター養成講座
  - 高齢者対応セミナー
- 自己研鑽セミナー
  - パーソナルカラーセミナー
  - 社労士相談会
  - 接客力強化研修

認知症サポーター養成講座

スタッフ向け休憩室の充実

サステナビリティ学習機会の提供
- 鶴見川流域についての展示会
- 防災体験イベント実施

雇用創出の支援
- 店舗の採用情報の集約と発信
  - 館内求人ボードの設営
  - 合同募集会の実施

合同募集会による採用支援

地産地消の促進活動
- JAへの販売会場所の提供

発展途上国の子どもたちへの支援
- エコキャップ回収活動

不要になった衣料品のリサイクル
- 衣料品回収プロジェクト

衣料品回収プロジェクト

プラスチックごみの削減
・傘袋装着機の廃止

パートナー
（店舗や協力会社など）の
サステナビリティ支援
・店舗のサスティナブルな
取り組み紹介

店舗のサステナビリティナブルな
取り組み紹介

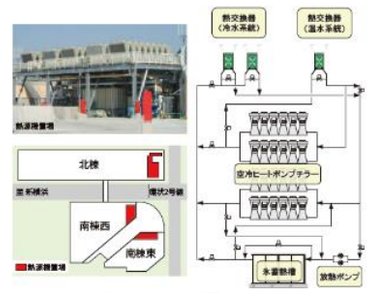
安心安全で環境にやさしいまちの拠点としての深化で貢献します。

感染症対策
・消毒作業
・抗ウィルス抗菌施工の実施
・かながわコロナ医療
福祉等応援金への寄付
・オフピークショッピングの促し

かながわコロナ医療
福祉等応援金への寄付

衛生的な施設
・厨房衛生点検の実施
・清掃員の巡回

設備の省エネルギー化
・氷蓄熱式空調システムの導入
・LED化の推進
・中水の再利用



氷蓄熱式空調システム

施設緑化の推進
・施設の壁面と屋上緑化
・地域との敷地内花壇の整備
（とれおんガーデン）
・敷地内公園の整備

敷地内公園の整備
（パルクデラトレッサ）

バリアフリーの推進
・身障者用駐車場の設置
・ベビーカー、車椅子の貸し出し
・オストメイトトイレの設置

ユニバーサルデザインの推進
・絵柄を用いた
駐車場停車位置サインの設置

地域社会への
子育て家族支援サービス提供
・学童の誘致
・託児所の誘致

防犯による
安全安心な地域づくり
・地域との
防犯パトロールの実施
・警察との
交通安全イベントの実施
・警察官立ち寄り所の設置

災害に備えた管理体制の構築
・迅速な避難誘導体制づくり
店舗との日常的な防災訓練
・避難誘導備品の整理と
集合場所の明確化
防災ベンチの設置

発災時の地域避難所として
SCインフラの提供
・地域との防災協定締結
施設内トイレの提供
駐車場（北棟）の開放
飲用水の提供

地域との防災協定締結

フードロス削減
・フードドライブへの参加
・もったいない
キャンペーンへの参加

紙使用の削減
・館内デジタルサイネージ導入
・アンケート類のWEB化推進

周辺道路の渋滞緩和
・満空状況の表示による
滞留車両の減少
・駐車場無料による
料金収受時間の削減

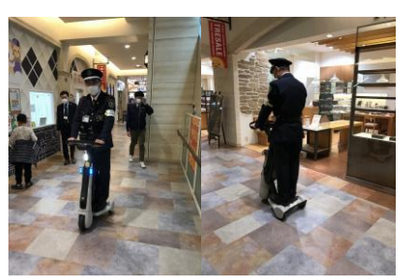
満空状況の表示システム

オールトヨタの一員として
新たな社会への進化に挑戦します。

次世代自動車の訴求
・次世代自動車の
体験イベントの実施
・駐車場での
充電ステーションの設置

充電ステーションの設置

新しいモビリティ社会への貢献
・歩行領域EVの
警備巡回業務への活用


歩行領域EVの活用